



兵教組第141回定期大会

いさるつなかる

平和憲法を守り、教育・福祉の発展のために努力しよう！
子どもたちの権利の保護を最優先事項とする。

～教育の発展と子どもたちの未来～

15年度の経過等が報告され、協議事項が提案された。会場からの質疑・討論では、加配や再任用制度、社会貢献事業、男女共同参画推進行動計画等について発言があった。

15年度の運動の総括と当面する

運動の展開等、協議事項について満場一致で可決決定され、今後のとりくみについて意思統一がはかれた。

また、本部役員の改選がおこなわれた。執行委員長に泉雄一郎(出身支部・伊丹)、副執行委員長に川原芳和(芦屋)、書記長に森戸卓也(豊岡)、書記次長に山中浩路(多西)、執行委員に釜口清江(神戸)、松山大介(神戸)、美安周平(姫路)、岡田滋久(宍粟)、三上雅康(美方)が立候補し、全員が圧倒的な得票で信任された。教育研究専門委員には大野圭一(多紀)、大塚昭宏(三原、嘱託の教育研究専門委員に小原武次郎(尼崎)、塚田良子(三田)が承認された。

授・学習法の総称。発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習等が含まれるが、教室内でのグループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等も、有効なアクティブ・ラーニングの方法である」とされている。

では、なぜ今アクティブ・ラーニングなのか。文科省は、「新しい学力観」や「生きる力」、PISAが測ろうとしている「学力の国際標準」の考え方を大切にしたと考えているのではない。だからこそ、アクティブ・ラーニングという手法を推進しようとしているのだと思う。

そうであるならば、その学力観は、意欲重視型・経験主義の考え方に立つものである。PISA2003の結果公表から始まった「ゆとり教育」批判を受けて、知識重視型・系統主義の教育観に戻したように見えても、その本音は違うのではない。いや、知識重視型・系統主義だけの教育

①学力観について

文科省がすすめるようにしている、アクティブ・ラーニングに関してお話をしておきたい。

アクティブ・ラーニングとは、「教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学習者の能動的な学習への参加を取り入れた教

会で、文科大臣の所信演説を聞いた。教壇にも立ったことのある文科大臣なので、教育に対する思いが聞けるのではと期待していたが、安倍政権が掲げる『一億総活躍社会』において政策の検討をしたいという言い振りに終始していた。予算説明でも国の姿勢は見えなかった。

阪神・淡路大震災を経験した兵庫、兵庫型体験教育の実践をすすめてきた兵庫として、詰め込み型の教育や正解だけを覚えるという、子どもにとって受け身型の学習ではなく、子どもからの発信型の学力を重視しながら、「ゆとりの中で『生きる力』をはぐくむ」意義を改めて問い直し、意欲重視型・経験主義の教育観を大切にしながら、教育研究活動をすすめていく。

②参議院議員選挙について

民主党と維新の党が合流し、新党設立をめざすと報道されている。これは安倍政権の、この間の立憲主義、民主主義をないがしろにする一強政治に対して多くの国民が疑問を持ち、危機感を募らせている中で、新党がその対抗軸としての役割

③組織の強化・拡大のとりくみについて

運動の基盤は、組織力であり、財政力である。中学校分会対策も意識した、各支部の「16年度アクションプラン」が策定されている。加入促進の原点は、4月1日着任早々のとりくみにある。今年度の新規採用教職員の加入促進、新年度の新規採用教職員の加入促進等、年度末・年度当初にお

兵教組第141回定期大会

3月8日、ラッセホールで兵教組第141回定期大会を開催した。15年度の運動の総括と、年度末・年度当初の当面する運動の展開、16年度兵教組役員などについて、決定・承認・信任された。

今夏執行予定の参議院議員選挙立候補予定者の水岡俊一参議院議員が、連帯のあいさつをおこなった。水岡さんは、「文教科科学委員

会では、文科大臣の所信演説を聞いた。教壇にも立ったことのある文科大臣なので、教育に対する思いが聞けるのではと期待していたが、安倍政権が掲げる『一億総活躍社会』において政策の検討をしたいという言い振りに終始していた。予算説明でも国の姿勢は見えなかった。

を果たそうとすることでは、意味のあることではないかと思う。

しかし、兵庫県選挙区では新党が設立されても、6人での3議席を争う構図には変わりがない。厳しい状況下ではあるが、教職員・教育界の代弁者「みずおか」さん、「なたにや」さんの出身母体として、また、兵教組の命運をかける選挙として、知人・友人の紹介運動など、総合選対が提起する諸行動や、日教組が提起する諸行動をやり切っていく。

「かわいいかみのけ」

丹波市大路小学校 一年生 石田 茉莉奈

おかあさんにきつてもらったかみのけ

みじかすぎていやだなとおもっていたら

おかあさんが「かわいい」といつてくれた

またおかあさんにきつてほしいな

(こどもの詩と絵 第35集より)

ける、各支部のとりくみの強化をお願いしたい。同時に、今年度末に退職される教職員の兵退教協加入促進も合わせてお願いしたい。



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合代表者 雄一郎
編集人 森戸卓也
電話 050(3538)2346
1部7円 年定価280円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2016/3・15

No. 1902

2面

・第8回青年事務職員実践講座
・第5029回学校給食を考える集い
・近頃プロフェッショナル教員部交流学習会

万一のため「だけ」じゃない。

解約時には解約返戻金支払われるので、まとまった資金が必要になった時にも役立ちます。

「今」があなたのチャンスです！

新・終身共済

終身生命共済

<ご契約例> 40歳の方が基本契約 300万円ご契約の場合

死亡または高度障害となったとき 300万円をお支払いします(終身保障)

もしも解約したときは解約返戻金をお支払いします

ご契約(40歳)	3年後に解約した場合	10年後に解約した場合	20年後に解約した場合
女性 40歳の場合	一時払掛金 1,597,590円	解約返戻金 1,769,280円	解約返戻金 2,037,270円
	1,575,480円 +22,110円	+193,800円	+461,790円
男性 40歳の場合	一時払掛金 1,662,960円	解約返戻金 1,840,920円	解約返戻金 2,110,230円
	1,639,710円 +23,250円	+201,210円	+470,520円

※健康状態によってはご契約をお引き受けできない場合があります。 ※年齢は契約日時点での満年齢です。

※解約した場合は以後の保障はなくなります。 ※ご契約後3年未満で解約した場合は解約返戻金が払込掛金を下回ります。

※ご契約例の掛金額、解約返戻金額は2015年3月現在のものです。

承 13-企-41 (1309)



第29回 学校給食を考える集い

学校給食を核とした 兵庫の食育を考える

2月24日、兵教組栄養教員部は「第29回学校給食を考える集い」をラッセホールで開催し、教職員、保護者、地域の方々110人が参加した。

「学校給食を核とした兵庫の食育を考える」をテーマとして、神戸大学大学院の山下陽子さんの講演、現場教職員2人と保護者からの実践報告があった。



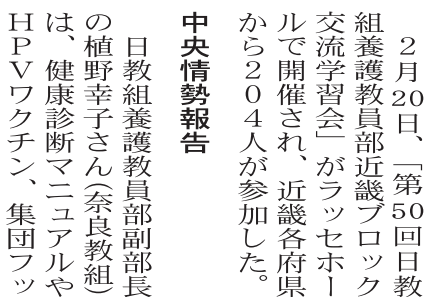
山下陽子さん

家庭や学校、地域での食育推進を掲げた食育基本法が施行されて10年が経過した。第3次食育推進基本計画案では、地産地消を推進する方針が明確に打ち出されているが、山下さんは「日



実践報告

50年以上前から中学校で完全給食となっている西宮市から、栄養教員の生田敦子さん（西宮市立上ヶ原中学校）が、地産地消の工夫やアレルギー対応等について実践報告をおこなった。食育担当教員となつて5年目の木場直子さん（南あわじ市立榎列小学校）は、学校給食の教材化や、I C



第50回 近ブロ養護教員部交流学習会

2月20日、「第50回日教組養護教員部近畿ブロック交流学習会」がラッセホールで開催され、近畿各府県から204人が参加した。

中央情勢報告

日教組養護教員部副部長の植野幸子さん（奈良教組）は、健康診断マニュアルやH P Vワクチン、集団フツ

「さんまのひらき、おいそう」

南あわじ市灘小学校 六年 秦 花歌
(こどもの詩と絵 第35集より)

素洗口等、学校保健をとりまく情勢について報告した。アレルギー疾患の子どもの持つ保護者が集まる場を提供する「にんじんの会」代表の山野三枝さんは、学校が給食を通じて蓄積している子どものアレルギー情報、災害時に子どもを守る重要なデータとなりうることを提起した。

「さんまのひらき、おいそう」は、養護教員を対象にした、学校での食物アレルギー対応やくすりの使用実態等を調べた調査研究の中間報告をおこなった。養護教員が精神的にも時間的にも負担が大きい現状をあきらかに

記念講演①

養護実践研究センター代表の大谷尚子さんが、「二つの『養護』」歴史から学ぶ／先達養護教員の悔恨と決意を受け継ぐ」と題した講演をおこなった。

日教組保健研究委員報告
日教組保健研究委員の川本美砂子さん（神戸支部）は、養護教員を対象にした、学校での食物アレルギー対応やくすりの使用実態等を調べた調査研究の中間報告をおこなった。養護教員が精神的にも時間的にも負担が大きい現状をあきらかに

「福島県民は今も低線量被ばくを余儀なくされているが、同じ県内でも海側と山側では意識の差があり、県民が分断されているような実態がある」と述べた上で、「お互いに非難しあうのではなく、事実を事実として伝えていくことが重要。予防原則に立つて子どもたちを守るとりくみを続けていきたい」とまとめた。

「福島県民は今も低線量被ばくを余儀なくされているが、同じ県内でも海側と山側では意識の差があり、県民が分断されているような実態がある」と述べた上で、「お互いに非難しあうのではなく、事実を事実として伝えていくことが重要。予防原則に立つて子どもたちを守るとりくみを続けていきたい」とまとめた。



2月26日、兵教組事務職員部は「第8回青年事務職員実践講座」をラッセホールで開催し、約60人が参加した。

第8回 青年事務職員実践講座

講座Ⅰでは、「これからの働き方を考える」くワーク・ライフ・バランスの実現にむけて」と題し、兵庫県民大学事務局・兵教組前副執行委員長の池田啓子さんより講演があった。



池田啓子さん

ワーク・ライフ・バランス

07年、政労使の合意により「ワーク・ライフ・バランス（以下、W L B）憲章」ができた。連合はW L B社会を、「すべての働く人々がやりがいのある仕事と充実した生活との両立について、自分の意思で多様な選択が可能となる社会、それを支える政策やシステム、慣行が構築される社会」と位置づけている。

一労働者としては、雇用者と直接交渉する権利はない。労働者が組合をつくることによりはじめて雇用者と対等になる。

日教組なら相手は国や文科省。兵教組は県教委、支部は市町教委、分会は校長と交渉をする。賃金や労働条件に加えて、定数や教育環境についても様々な協議をしているのが教職員組合の特徴である。

学校での仕事や私たち自身の生活を大切にするとW L Bも、組合がしつかり交渉することで実現できる。

組合交渉の大切さ

今からほぼ70年前、日教組や兵教組等の教職員組合ができた。日教組の最初のたたかいは、男女同一賃金

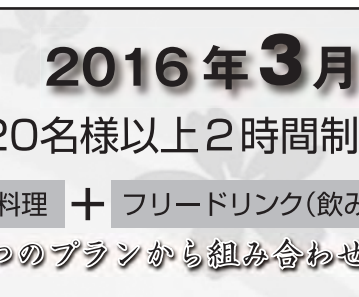
日本は長時間労働は世界の非常識だ。仕事は定時に終わるのが先進諸国の常識だ。日本はスクールソーシャルワーカー等の専門職の数も少なく、すべてを学校で抱え、長時間労働が当たり前になっていく。これは日本と韓国ぐらいだそう

私たちは意識を変え、踏み出していかなければW L Bの実現はできない。

兵庫では交渉により「介護のための離職・再採用制度」ができたが、これは全国で数県にしかない特徴的なものである。他県でもとりくんでいるが、実現できるか否かには組合の組織力が大きく影響する。

W L Bの実現をめざすため

必要な休暇をとること、は、権利を守ることにつながる。産休や育休、病休者への代替の教職員がつく法律ができて、実際には代替者がつかないこともある。そのときに、法律を守らせるのが組合だ。



グループワークのようす

「バリバリ働けない人は迷惑だ。忙しすぎる現場から生まれるのだから、この感覚自体が間違っている。労働組合の出発点は、困った人がいれば助けること。私たちの長いライフステージを通じて、仕事と生活が充実して両立できるよう、ともに頑張っていこう。

2016年3月1日(火)～5月31日(火)

20名様以上2時間制 予約制

お料理 + フリードリンク(飲み放題)

3つのプランから組み合わせ自由

フリードリンク(飲み放題)

A お一人様 ¥1,300

- ビール
- ジュース
- ウーロン茶

B お一人様 ¥1,700

- ビール
- ウイスキー
- カクテル2種
- ウーロン茶

C お一人様 ¥2,300

- ビール
- ウイスキー
- カクテル2種
- ワイン(赤/白)
- ジュース
- 焼酎
- ハイボール
- 日本酒

記載プラン以外にも、ご予算に合わせたプランニングをいたしますので、ご相談ください。

ご予約・お問い合わせ ☎078-291-1110 (直通)

平日・土曜日/9:00～19:00 日曜・祝日/9:00～18:00



ラッセホール
〒650-0004 神戸市中央区中山手通 4-10-8
TEL.078-291-1117 (代表)
FAX.078-291-0333
http://www.lassehall.com
E-mail yoyaku3@lassehall.com



●神戸市地下鉄東横線出口1番から徒歩5分
●JR、阪急、阪神、地下鉄三宮駅より徒歩15分
●山陽新幹線神戸駅より徒歩5分

●阪神元町駅出口から徒歩8分
●阪神花隈駅より徒歩15分

特典

ご予約時「教育ひょうご」を見た」と伝え、下記の中から2つお選びいただけます。

- ラッセホールギフト券(¥5,000円分)
- スクリーン&プロジェクター無料
- 花束プレゼント
- 一文字看板サービス
- ドリンク1アイテム追加無料
- 30分延長無料

ラッセホール



春の宴会プラン

歓送迎会、謝恩会など、宴はラッセホールで

お料理

卓盛り又はbuffet形式(基本音響・照明(マイク2本)・会場費・サービス料・消費税込み) buffet形式の場合は、下記メニューにお料理1品(おまかせ)追加となります。

A お一人様 ¥3,900

- にしんのマリネ オレンジ風味
- 鶏のたたき
- スペイン風オムレツ
- 若鳥のグリル お花畑風
- 海老のソテー ガーリック風味
- ブロッコリー風 野菜のせ
- 信田巻きと近江苣苔の炊き合せ
- あさりのパスタ
- 太巻き寿司とサラダ巻き
- フルーツ&デザート
- コーヒー

オプション

桶寿司(¥5,940～)、実演にぎり寿司(お一人様¥1,425～)、屋台そば(お一人様¥594)、実演天婦羅(お一人様¥831)、実演ステーキ(お一人様¥1,425)、その他、レセパント(コンパニオン)等も承ります。

注意事項

- ※ご延長の際は30分毎に¥500の追加料金を頂戴いたします。
- ※当日人数が増えた場合はお飲物プラン料に¥500の追加料金を頂戴いたします。
- ※記載メニューは食材の入荷状況により変更する場合がございます。